# 協議会より医療関係者に発信する情報について

## 1 概要

これまでに、協議会から臨床現場への発信として、GEの使用促進のための環境整備の 観点から、「福岡県ジェネリック医薬品採用マニュアル」「モデル病院採用ジェネリック医 薬品リスト」を作成、配布している。

今後、さらなる環境整備を進めるべく、現在、汎用されているGEのなかでも、積極的な採用によるメリットが大きいと思われる品目、薬効群等を選定し、発信する。

## 2 選定する品目について

選定する品目について、以下のもの等が考えられる

- (1) モデル病院において、多数の病院が採用している品目
- (2) 製剤設計の工夫による、苦味等の軽減、口腔内崩壊錠の設定、安定性の延長など が評価された品目(4「製剤設計に基づくGEの特徴の評価について」参照)

#### 3 リストの内容

掲載する項目(案)

効能群、一般名、先発品の名称(製造販売元)、規格、効能・効果、後発品名称(製造販売元)、モデル病院での採用状況、製剤改良によるメリット 等

## 4 製剤設計に基づくGEの特徴の評価について

「医療の質を維持しつつ、GEの使用促進の環境整備を図る」観点に立てば、他のGE、さらには先発医薬品より「優れている」GEを評価していく姿勢も必要ではないかと考えられる。そのため、製剤設計の工夫による、苦味等の軽減、口腔内崩壊錠の設定、安定性の延長などに着目し、該当するGEを今年度作成予定のリストに掲載することを検討したい。

作業の流れ(案)については、以下のとおり。

- Step1 モデル病院において採用されているGEのうち、「採用マニュアル」にある 製剤改良の項(第二レベル:任意項目)で「先発品より優れている」と評価 される品目について、候補GEをモデル病院から選出
- Step2 協議会において、「キードラックなど医療上の必要性の高いもの」「複数のモデル病院で採用されているもの」「製剤上の工夫が特に優れているもの」などの観点から、検討するGEを絞り込み
- Step3 予め定めた様式に沿って、モデル病院における評価について、分担して報告書を作成
- Step4 協議会にて、報告
- Step5 今年度とりまとめるリストに掲載

# 「製剤改良に基づくGEの特徴の評価(仮)」イメージ



製剤改良によるメリットのあるGEの例示





検討候補品目の絞り込み

- ・キードラッグなど医療上の必要性が高いもの
- ・複数のモデル病院で採用されているもの
- ・製剤改良の効果が高いと思われるもの

報告書の作成(様式は採用マニュアルを基に事務局作成)















協議会での報告





リストに掲載